文芸欄

俳句

宝愛句らぶ（中央区）
小雨降るあじさい寺の傘の列　和子
梅雨晴れ間観光船に波きらら　悦子
青梅や酒に砂糖に浮かびおり　千枝子
声のして仰げば虹の波戸岬　道子
梅雨時は気合を入れてやっと立ち　恵子
葉隠れの青梅一つ飢へし眼に　丘
青梅の少し熟して紅をさす　和志
朝の風棚田波打つ青田風　啓臣

梅の美会（兵庫区）
際だつや暮色の中に白紫陽花　岡田富早恵
梅雨空に明るさ添える立葵　林　静野
竹林に色添えて咲く山の藤　藤田ユイ子
炎天に杖をたよりに家路坂　藤井　歌子
冷奴ガラス皿にてもてなしぬ　粟野　富江
早や日焼けノースリーブの向いの娘　山田　朝子

青葉クラブ（北区）
紫陽花に競ふ彩あり傘の波　馬場みつえ
凌霄花今年も咲きて吾もありて　前川　弘子
久しぶり一病共に敬老会　山本　恒雄

高原ささゆり会（北区）
山肥ゆるあまたの緑犇めきて　南　久美子
梅雨曇り苔の緑さを言いはなち　松村二三枝
タンデムの赤いペディキュア夏来る　若林　節子
孫帰省鶏の唐揚大皿に　山下　久一
ほうたるや戦火に散りし若き叔父　笠井　照子

ひまわり句会（北区）
こぼれ落つ赤く熟せりゆすらうめ　辻　寿賀子
梅雨晴れ間トンボ見つけてひ孫呼ぶ　石井　敏子

ひよどり台句会（北区）
歳重ね更衣にも一息し　塩見　光子
住む人のなき軒したにつばめの子　田中　弘子

青春の恋よみがえり青林檎　筒井　豊子
黄昏れて十薬の花なほ白し　中井　光子
梅雨雲に下校児傘を持て余す　矢谷登美子

北斗句会（北区）
夜なべして母様手縫い藍浴衣　金行　隆
奥飛騨の朝は火を入れ明け易し　久松　礼子
ムックリはアイヌ乙女の非恋の音　松本　洋子
散りてなほ水面に咲くや合歓の花　増田　嗣夫
現生は色即是空合歓の花　岸下　庄二
眠くなる児の手の温み合歓の花　秋山　弘之
梅雨出水田ごとの堰を開け放つ　脇坂有多子
ねじ花の左右自在に巻きにけり　黒田　久江
姉からの絵手紙すらり花菖蒲　藤井久美子

福寿草句会（須磨区）
波音を耳に旅寝や明易し　上原　綾子
明日生きる為の体操冷麦茶　岩田美代子
短夜の目覚める度に見る時計　松下修二郎
夕まぐれ網戸あたふた繕ひぬ　林　慎一

多聞台ときわ会文芸部（垂水区）
夏草や我が庭一面ひろがりて　中村佳代子
宿題をおっぽり出して日焼の子　久下　順司
夏草や繁るにまかせ吾が空屋　山本雄二郎
泡盛でますます赤く日焼け顔　樋山　隆夫
アスリート自慢は日焼け顔の傷　木村　敏博

桃山台クラブ文芸部（垂水区）
学園の昼のチャイムや風薫る　田畑美恵子
寝苦しき明け方うれしホトトギス　大上　昭敏

きらく句会（西区）
里遠く廃線横に山吹花　大橋　治子
腹掛けを片手に孫を追ひしかな　尾上　正紀
父の日はポロと帽子がセット成り　喜田　弘征
梅雨晴間博物館の長い列　阪本　道子
草いきれ山の墓地の菩薩像　田野　育利
菖蒲湯に子の数え居る百の数　森本　珠実

◆個人
秋を待つもみじの緑うす化粧　（東）北田　建樹
紫陽花や空も澄みきる藍の色　（灘）都倉　知子

川柳

幼児が蝸牛みて指で押す　（灘）山上　幸子
歳若き親友の訃報や梅雨しとど　（北）植田きみ子
吾が庭に心ゆるして夏の蝶　（北）竹村　良子
学童の白服まぶし声高し　（北）山田キミ子
梅雨晴間樹木輝やく朝日かな　（長）山口　茂子
廃校の村に目高の生まれけり　（須）福本　和恵
純白のゆりに埋もる卒寿かな　（垂）藤田　恵子
道の駅残り一個の柏もち　（垂）松本　淑美
漆黒の水面を照らす月灯り　（西）芝田　律子
切り株に腰預けるや春夕陽　（西）寺岡　洋子

筑栄会（北区）
羨まし肌の色つや油虫　あきら
虫達は花の蜜吸恋をする　まり子
みごと咲く花に隠れただんご虫　まさこ
旅立ちはまだ先ですと医者が言う　よし
加令から次々解散同好会　三茶
銀ヤンマメスに仕立ててオスを捕る　かほう
会えぬ日は想い想われ夢にみる　としこ

桂木ひふみ会（北区）
今の世は貧富積み木の成れの果て　荒木　宗Q
あと幾年頭抱えるケアプラン　京念久美子
つもり貯金空箱のみが増えていく　笹岡　淑子
物価高騰大根の種を蒔く　杉尾　悦子
MCさん大根足が見えかくれ　大和ケント

◆個人
立ちどまる青空と花新緑に　（東）辻本美佳子
霧の中「かやぶきの里」は風情あり　（東）早川キミエ
呆ケ防止吹矢の的もぼやけ見え　（東）増田　芳之
旅の計懐元気なら可能　（北）かんいち
祖国は一目平和でもこわい国　（北）北野　利一
災難はコロナでないのに隔りされ　（北）宮内美栄子
カタツムリ宿を求めて紫陽花に　（垂）小高　肇
新家屋八軒並びで赤児なく　（西）濵頭ミノル
薫風にタンポポふわり空の旅　（西）藤長　文子

へなぶり

病院へ行きは晴れてて帰り晴れ　（北）清水　久子
診療時には土砂降りの雨

短歌

花山短歌会（北区）
谷上駅のいすに座りて次々とバスの発着ながめていたら　礒元カヨ子
この頃は阪神が勝って心の弾む夏の夜空の花火見る思いに　山田加壽代
皿いっぱいこれもあれもものバイキングはずむ会話に旅の朝食　清水　恵子
音もなく雨ふりそそぐ紫陽花のひらがなめきぬ七色の彩　古林　保子
我が影を浮べて流るる紀の川の中州に一羽白き鷺見ゆ　木下いく子
つばめさん早起きですね午前四時さかんなる声電線に鳴く　船崎めり子

◆個人
ひさかたに浴衣姿の衿足をひとすじ濡らし散る青時雨　（灘）上田　節子
玄関の巣から顔出すつばめの子敵と戦う我を見るなり　（北）箱守喜久子
世界から客をむかえてきのこ雲友ふる里でとまどいと不安　（北）眞木香代子
東に瞬く星も遠いてしらじら明ける朝焼けの空　（須）江口　啓子
明石大橋の西の果たてを燃ゆるがに真赤に染めて夕陽しずむ　（垂）堀江千生子
川向かうむかし縁者が住みしとふ空に泳げる鯉のぼり立つ　（西）増田　當代
もういいか心の奥のこだわりを押し出すように心天つく　（西）松浦　妙子
道灌に山吹贈り（蓑・実の）無きと和歌に詠みたるその人為　（西）水澤　清

あとがき

残暑お見舞い申し上げます。暑さ厳しき折柄、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日新聞で「鬼ごっこ」を幼児教育の現場に本格的に千葉県富里市で取り入れたという記事がありました。近年、子どもの体力低下と運動不足が懸念され「楽しく体を動かし、友だちと一緒に助け合うことを学んで欲しい」とのこと。老人クラブの活動もまさしく「つながりを持ち、楽しみながら老人クラブ活動に参加」しています。暑さに負けず皆さん頑張りましょう！

市老連からのお知らせ
ボウリング大会開催!!

令和５年 12月８日（金）

フェニックスプラザ長田にて、ボウリング大会を開催します。お問い合わせは各区老連スポーツ部会まで !!

スポーツ部会

交通事故　金 銭
家庭内の夫婦関係　相 続
土地建物　近隣関係
などで
お困りの方

無料　最高裁委嘱「調停手続相談」

調停委員が調停のメリットや手続きについてご説明いたします！

日　　時　：令和５年 10 月 14 日（土）
場　　所　：中央区文化センター
（神戸市中央区東町１１５番地）
主　　催　：兵庫県調停協会（担当：神戸調停協会）
相談担当者：民事調停委員及び
家事調停委員（弁護士を含む）

■問合せ先　神戸調停協会（神戸市簡易裁判所内）
（078）341-7521（内線 4630）